

マイスプーン・フォークづくり

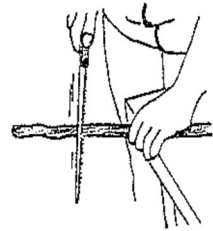
所要時間：2～3時間

～準備品～

- 団体・個人で用意するもの：スプーンまたはフォークの先 [教材申込書でお申し込みください]
軍手 (手のサイズにあったもの)、紙ヤスリ、マスク
- 自然の家で貸出するもの：電気ドリル、のこぎり、切り出しナイフ、ベルトサンダー、万力ペン (油性)、木工用ボンド・マスキングテープ

～手順～

- ①自然の家周辺の森で材料を探します。(探せなかったら自然の家で準備します。)
・スプーン (フォーク) の柄にするので、手で持ちやすい太さの枝を選びましょう。
・枯れ枝ではなく、除伐された中身の詰まった枝を使いましょう。



- ②拾ってきた枝 (直径 1.5～2.0 cm) を、スプーンの柄として使いやすい長さ (12～16 cm) に、のこぎりで切ります。

- ③切断した面にヤスリをかけてなめらかにします。

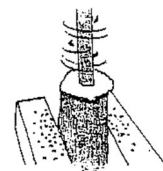
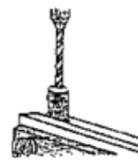


- ④切った枝にスプーン (フォーク) を入れるために深さ 3 cm の穴をドリルであけます。ドリルの刃の先端から 3 cm のところにビニールの色テープを巻いておくと穴あけの目安になります。また、前もってきりで下穴をあけておいてからドリルで穴をあけると失敗が少なくてすみます。(ドリルの刃は木工用φ 5.5 mm)

- ④-A 枝を万力ではさみます。
※枝は垂直に立てましょう

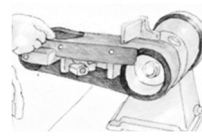
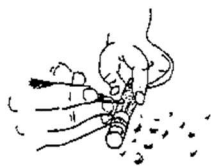
- ④-B 枝の中心部にドリルの先端を垂直にあてます。

- ④-C ドリルを作動させ、深さ 3 cm の穴をあけます。

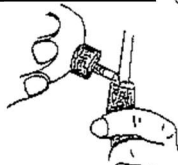


(教師または指導補助員に開けてもらいます)

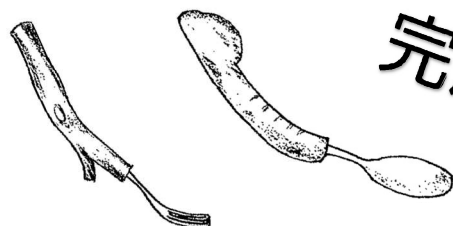
- ⑤切り取った枝に装飾をほどこします。切り出しナイフやベルトサンダーで削ったり、絵を描いたりするとよいです。



- ⑥穴の中に木工用ボンドを流し込み、穴をふさぎます。



- ⑦スプーン (フォーク) の先端を穴に差し込み完成。



完成!

制作したスプーン・フォークを野外炊飯等を使ってみましょう♪

